

「みんなで考えよう、公共施設のあり方ワークショップ」の開催について

相模原市では、昭和40年代からの人口急増期を中心に整備してきた学校や公民館など、多くの公共施設の老朽化が進み、今後、施設の改修や更新に多額の費用が必要となる一方、人口減少や少子高齢化など、公共施設を取り巻く環境は、これまでと大きく変わってきます。

この度、「みんなで考える」をテーマに、公共施設の現状や課題を共有し、これからの相模原市らしい公共施設のあり方を考えるためのワークショップを開催しますので、お知らせします。

1 ワークショップの日時・内容・会場（予定）

回	テーマ	日時・場所
第1回	思い出そう、公共施設	8月24日（土）10時から12時30分まで 相模原市民会館3階 第1大会議室
第2回	どうしたらよい？ 公共施設	9月21日（土）10時から12時30分まで 相模原市民会館3階 第1大会議室
第3回	かたちにしよう！ 公共施設	10月下旬 区ごとに日にち・会場を分けて実施予定
第4回 （最終回）	自分たちの考えを发表し、 みんなで話しあおう	11月下旬 橋本駅周辺の公共施設を予定

2 募集人数

20人程度（応募者多数の場合は、お住まいの区や世代を考慮の上、抽選）

3 応募資格

- ・市内在住、又は在勤・在学中、2019年4月1日時点で16歳以上の方
- ・全4回のワークショップに参加できる予定の方

4 申込期間・申込方法

参加申込書に必要事項を記入の上、7月31日（水）（必着）までに、直接、郵送、FAX、メールのいずれかで経営監理課に提出

以上

問い合わせ
経営監理課
042-769-9240（直通）

みんなで考えよう、公共施設のあり方

ワークショップ参加者募集



市民の皆さんと、これからの公共施設のあり方を考えるためのワークショップを開催します。多世代の方から多くのご参加をお待ちしています。

背景

相模原市では、昭和40年代からの人口急増期を中心に整備してきた学校や公民館など、多くの公共施設の老朽化が進み、今後、一斉に施設の改修や建替えが必要となり、そのための費用の確保が課題となっています。

公共施設は、市民生活に必要なサービスを提供する場として、重要な役割を担ってきました。

一方、人口減少や少子高齢化の進行、情報・通信技術の発展やニーズの多様化が進む中で、将来にわたり、持続可能な公共サービスを提供していくためには、今ある公共施設のあり方を、今一度見直さなければならない時期が来ています。

1 開催の目的

「みんなで考える」をテーマに、公共施設を取り巻く現状や課題を共有し、これからの相模原市らしい公共施設のあり方(ビジョン)を考え、その実現に向けたアイデアや視点を提案してもらうことで、今後想定される具体的な施設の改修や建替え、再編の取り組みにつなげていくことを目指します。

2 本ワークショップの狙い

- ・ 公共施設を取り巻く状況や課題をみんなで共有します。
- ・ いろいろな考え方を聴き、たくさんの気づきを得る場にします。
- ・ 無理に合意形成を目指さず、多様な選択肢を広げる場にします。
- ・ 要望やお願いではなく、自らのこととして考える場にします。
- ・ アイデアや工夫により、魅力ある、たのしい公共施設づくりをみんなで考えます。
- ・ 職員を含め、参加者みんなで成長する場にします。

3 ワークショップの内容（予定）

- ・ 全部で4回のワークショップを開催します。
- ・ 第1回から第3回までは、各回のテーマに沿って話し合い、第4回（最終回）では、グループごとにそれまでに話し合ってきた内容をまとめたポスターを会場に掲示し、参加者が一体となって話し合う、ポスターセッションを行う予定です。

【各回の内容（予定）】

回	テーマ	日時・場所
第1回	思い出そう、 公共施設	8月24日（土）10時から12時30分 相模原市民会館3階 第1大会議室 （相模原市中央区中央3-13-15）
第2回	どうしたらよい？ 公共施設	9月21日（土）10時から12時30分 相模原市民会館3階 第1大会議室 （相模原市中央区中央3-13-15）
第3回	かたちにしよう！ 公共施設	10月下旬（土曜日又は日曜日） 区ごとに日にち・会場を分けて実施予定 （各区役所周辺の公共施設を予定）
第4回 （最終回）	自分たちの考えを発表し、 みんなで話しあおう	11月下旬（土曜日又は日曜日） 橋本駅周辺の公共施設にて実施予定

4 ワークショップの進め方

- ・ 参加者を区ごとに数名のグループに分け、各回のテーマに沿って話し合いをします。
 - ・ 模造紙や付せんなどをつかって、アイデアや意見を出し合いながら、グループとしての意見をまとめていただきます。
 - ・ 各グループの進行は、スタッフがサポートします。
- 本ワークショップは、首都大学東京のご協力を得ながら実施していきます。

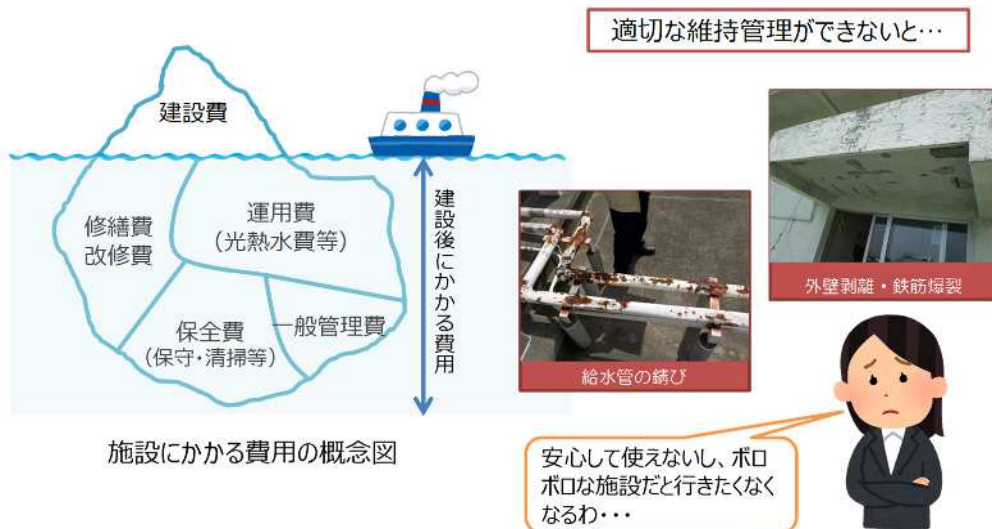
5 ワークショップの楽しみ方

- ・ 本ワークショップに参加することで、さまざまな方と意見交換でき、いろいろな考え方を知ることができます。
- ・ 自分たちの考えをかたちに残すことができ、今後、市が施策を考える上での貴重な財産になります。



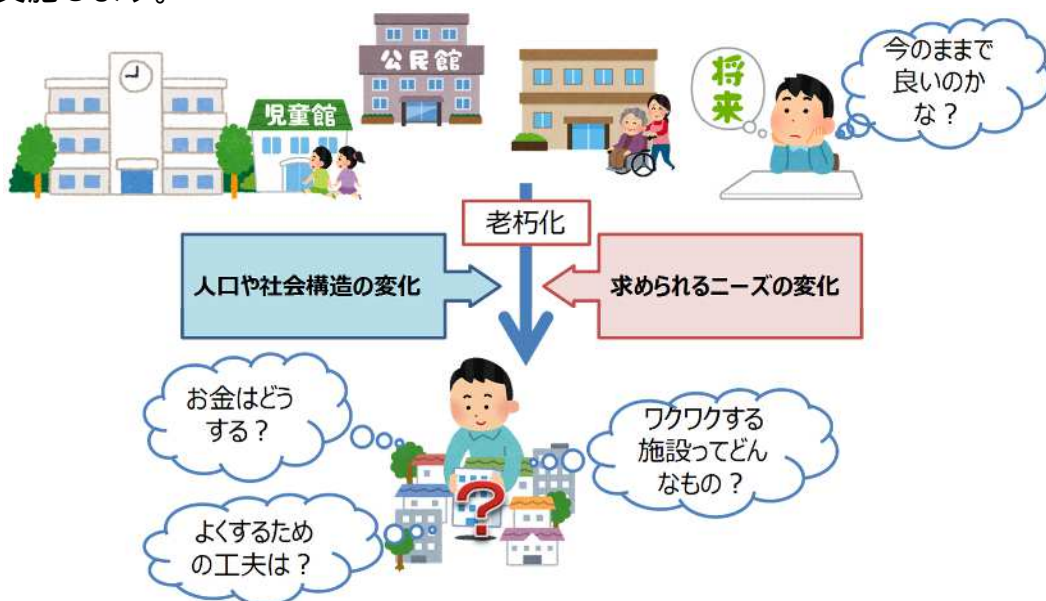
相模原市における公共施設マネジメントの取り組み（参考）

公共施設マネジメントとは、市が保有する公共施設を、都市経営の視点から総合的に企画、管理、利活用する仕組みのことで、老朽化した公共施設の改修や更新の問題を抱える国や各地方自治体において、近年、対策に乗り出しています。



これまで、相模原市では、「公共施設の保全・利活用基本指針」（平成25年11月）や「相模原市公共施設マネジメント推進プラン」（平成29年3月）など、公共施設マネジメントに関する方針や計画を策定してきましたが、これからは、いよいよ実行段階に入っていきます。

今回のワークショップは、こうした具体的な取り組みの前に、今一度、市民の皆さんと、こうした状況を共有し、限られた財源の中において、工夫をこらしながら、かしこく、楽しく、魅力ある公共施設のあり方を考えるための取り組みとして実施します。



市民、行政、民間みんなでアイデアを出しながら、公共施設マネジメントをススメましょう！

6 募集人数

- ・ 20名程度
(応募者多数の場合は、お住まいの区や世代を考慮の上、抽選)

今回の募集のほか、無作為抽出による参加者募集も実施しています。

7 応募資格

- ・ 相模原市にお住まい、又は在勤・在学で、本年4月1日時点で16歳以上の方
- ・ 全4回のワークショップに参加できる予定の方

8 申込方法

- ・ 参加希望者は、参加申込書に必要事項を記入の上、郵送、メール、FAX、経営監理課窓口のいずれかの方法でご提出ください。

郵 送：〒252-5277 相模原市中央区中央2-11-15
相模原市経営監理課 宛て
E-mail：keieikanri@city.sagamihara.kanagawa.jp
FAX：042-754-2280
持 参：経営監理課（市役所本庁舎本館3階）

問合せ：相模原市企画財政局企画部経営監理課
電 話：042-769-9240

9 申込期間

- ・ 令和元年7月1日（月）～7月31日（水）（必着）

10 申込結果

- ・ 参加申込者には、8月上旬に参加の可否について、文書（郵送）にてお知らせいたします。

11 その他

- ・ 交通費の支給はありません。
- ・ 参加謝礼として、各回の参加につき、図書カード500円分をお渡しします。
- ・ ワークショップは公開で実施します。

市ホームページにて、公共施設マネジメントの取組内容をご覧ください。

相模原市 公共施設マネジメント

検索



<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/seido/1004417/1004419.html>

みんなで考えよう、公共施設のあり方ワークショップ 参加申込書（一般公募）

私は、このワークショップの趣旨を理解し、参加を申し込みます。

令和元年 7月 日

（ふりがな） お名前		性別	男・女
ご住所			
年代	10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代～		
電話番号			
勤務先・学校名	<u>相模原市外にお住まいの方のみ記載をお願いします。</u> (勤務先・学校が所在する区： 区)		
【18歳未満の方】保護者の方の同意（ご署名）をお願いします。 「みんなで考えよう、公共施設のあり方ワークショップ」に、上記の者が参加することを承諾します。 保護者氏名： _____			
その他	参加に際しての連絡・相談等がありましたらご記入ください。 (小さなお子様がいる方や、障害のある方など、参加に際して配慮が必要なこと など)		
令和元年7月31日(水)までに、必要な事項を記入し、郵送、メール、FAX、経営監理課窓口のいずれかの方法でご提出ください。 問合せ：相模原市 経営監理課 公共施設マネジメント推進班(担当：小澤・伊佐地) 電話：042-769-9240(直通) FAX：042-754-2280 E-mail：keieikanri@city.sagamihara.kanagawa.jp 住所：相模原市中央区中央2-11-15 相模原市役所本庁舎3階			

よろしければ、裏面のアンケートにご協力ください。

